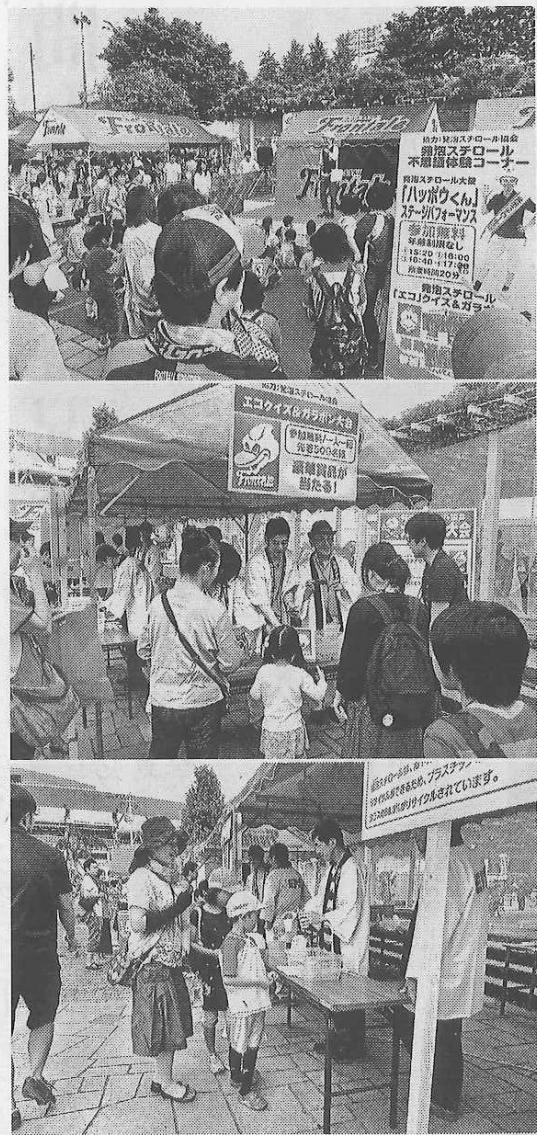


神奈川県川崎市中原区
行役員)は、去る23日、
天知秀介カネ力常務執
事長・会長・
発泡スチロール協会
(JEPSCA)は、
川崎フロンターレなど主催
「エコ暮らしフェア」
が開催された。

JEPSCAが初参加

「エコ暮らしフェア」 川崎フロンターレなど主催

等々力緑地で開催された「第5回エコ暮らしフェア」に初参加し、EPS製品の省エネをPR出展した。同フェアは、川崎フロンターレ、川崎市などが主催で行うイベントで、「低炭素」、「資源循環」、「自然共生」の3つを柱とした環境に配慮した生活「エコ暮らし」を遊びながら学べる展示や体験参加型の催しもの。会場は29の企業・団体などが出展し、フロンパークエリア、中原エリア、川エコエリア、中原エコカフェエリア、区工エコエリア、川の4つのエリアを設けた。



JEPSCA出展会場風景

JEPSCAは、フロンパークエリアに出展。ブースではEPSの特徴である、98%が空気でできていること、省資源性、クリーン性、断熱性、88・

3%（H25年実績）と高いリサイクル率などをPR。この4つを発泡スチロール「エコ」クイズとして実演しながら問題として出題。回答すると、1等S製T-REX組み立てキット、3等シロクマモバイルクリーナー、4等＝同協会オリジナルベンチ等が当たる。

また、開催時間中にハッポウ君のステージパフォーマンスが4回好評を得ていた。会場は29の企業・団体などが出展し、フロンパークエリア、中原エリア、川エコエリア、中原エコカフェエリア、区工エコエリア、川の4つのエリアを設けた。

公演され、当日はサッカーJリーグの試合が行われたことから、試合観戦者や公園に遊びに来た家族連れなど多くの人が訪れ大盛況となっていた。